



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月31日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名  
コード番号 6111 URL <https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 真二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 青木 潤 TEL 0561-52-5356  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,740	△2.7	73	△63.1	103	△56.3	60	△61.2
2023年3月期第2四半期	5,898	1.1	197	△29.2	236	△22.7	156	△22.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	24.44	—
2023年3月期第2四半期	62.92	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,687	13,926	70.7
2023年3月期	20,460	13,617	66.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 13,926百万円 2023年3月期 13,617百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	70.00	70.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	0.8	90	△74.2	150	△65.0	90	△69.6	36.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,088,739株	2023年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	600,015株	2023年3月期	599,989株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,488,744株	2023年3月期2Q	2,488,975株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(第2四半期累計期間) .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制緩和により社会経済活動の正常化への動きが進む一方で、ウクライナ情勢の長期化、金融資本市場の変動や中国経済の先行き懸念及び物価上昇等の影響もあり、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、主に精密金属加工品及びプレス機械の売上が減少したことから、売上高は57億4千万円と前年同期比2.7%の減少となりました。利益面につきましては、原材料価格の高騰や運送コストの上昇及び展示会出展費用の増加等の影響により、営業利益は7千3百万円と前年同期比63.1%の減少、経常利益は1億3百万円と前年同期比56.3%の減少、四半期純利益は6千万円と前年同期比61.2%の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### [精密加工事業部]

精密加工事業部における当第2四半期累計期間の売上高は、24億2千2百万円と前年同期比10.7%の減少となり、その内容は以下のとおりです。

「精密金属加工品」は、水晶振動子関連を中心に売上が減少し17億5千2百万円と前年同期比10.1%の減少となりました。「小口径銃弾」は、政府の予算執行を受け6億7千万円と前年同期比12.3%の減少となりました。

#### [機械事業部]

機械事業部における当第2四半期累計期間の売上高は、33億1千7百万円と前年同期比4.2%の増加となり、その主な内容は以下のとおりです。

「プレス機械」は、納品時期等の関係から26億5千万円と前年同期比5.1%の減少となりました。「ばね機械」は、大型機種の上等もあり3億5百万円と前年同期比63.9%の増加となりました。「自動機・専用機」は、小型機中心の売上構成となったため1億5千5百万円と前年同期比16.5%の減少となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は前事業年度末より7億7千3百万円減少し、196億8千7百万円となりました。これは主に、仕掛品が7億1千5百万円、投資有価証券が5億7千3百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が15億8千万円、受取手形及び売掛金が3億8千6百万円それぞれ減少したためです。負債につきましては、10億8千2百万円減少し、57億6千万円となりました。これは主に、電子記録債務が8億4千9百万円、支払手形及び買掛金が1億2千2百万円それぞれ減少したためです。純資産につきましては、3億9百万円増加し、139億2千6百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が4億2千2百万円増加したためです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は24億9千3百万円となり、前事業年度末より15億8千万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は10億7千8百万円となりました。これは主に、減価償却費で3億1千1百万円計上したものの、仕入債務の減少で8億8千万円及び棚卸資産の増加で4億1千7百万円減少したためです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は3億2千7百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得により2億9千3百万円支出したためです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1億7千7百万円となりました。これは主に、配当金で1億7千3百万円支出したためです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年4月27日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日2023年10月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,074,018	2,493,254
受取手形及び売掛金	2,861,957	2,475,136
電子記録債権	553,320	884,548
製品	625,941	258,475
仕掛品	3,758,416	4,473,963
原材料及び貯蔵品	955,626	1,024,589
その他	189,007	138,930
貸倒引当金	△4,000	△3,600
流動資産合計	13,014,288	11,745,297
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,888,145	1,853,690
機械及び装置(純額)	1,287,701	1,196,715
その他(純額)	1,546,176	1,599,832
有形固定資産合計	4,722,022	4,650,238
無形固定資産	62,295	54,954
投資その他の資産		
投資有価証券	2,353,753	2,927,214
その他	308,078	309,345
投資その他の資産合計	2,661,832	3,236,559
固定資産合計	7,446,151	7,941,753
資産合計	20,460,440	19,687,051

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	914,355	791,480
電子記録債務	2,226,506	1,377,077
短期借入金	1,700,000	1,700,000
未払法人税等	73,067	72,069
賞与引当金	226,781	262,608
役員業績報酬引当金	21,793	-
その他	738,494	492,628
流動負債合計	5,900,998	4,695,865
固定負債		
退職給付引当金	851,115	828,316
その他	90,745	236,209
固定負債合計	941,861	1,064,526
負債合計	6,842,859	5,760,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金	3,468,202	3,468,202
利益剰余金	6,148,236	6,034,856
自己株式	△1,265,318	△1,265,374
株主資本合計	12,526,537	12,413,100
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,091,043	1,513,558
評価・換算差額等合計	1,091,043	1,513,558
純資産合計	13,617,580	13,926,658
負債純資産合計	20,460,440	19,687,051

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,898,208	5,740,411
売上原価	4,771,705	4,670,817
売上総利益	1,126,502	1,069,593
販売費及び一般管理費	928,512	996,464
営業利益	197,989	73,128
営業外収益		
受取利息	250	247
受取配当金	31,377	36,741
固定資産賃貸料	17,242	16,326
その他	7,839	1,609
営業外収益合計	56,710	54,925
営業外費用		
支払利息	4,828	4,952
固定資産賃貸費用	9,093	8,629
為替差損	-	8,454
コミットメントフィー	3,287	-
その他	645	2,625
営業外費用合計	17,854	24,661
経常利益	236,845	103,392
税引前四半期純利益	236,845	103,392
法人税等	80,230	42,560
四半期純利益	156,615	60,832

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	236,845	103,392
減価償却費	338,885	311,778
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,100	△400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△39,605	35,826
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,172	△22,798
受取利息及び受取配当金	△31,628	△36,989
支払利息	4,828	4,952
売上債権の増減額(△は増加)	746,873	55,473
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,302,279	△417,042
仕入債務の増減額(△は減少)	186,733	△880,600
その他	△125,060	△220,366
小計	11,320	△1,066,774
利息及び配当金の受取額	31,748	37,109
利息の支払額	△4,837	△4,961
法人税等の支払額	△180,973	△43,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,741	△1,078,197
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△237,092	△293,582
有形固定資産の売却による収入	27	70
無形固定資産の取得による支出	△11,391	△7,782
投資有価証券の取得による支出	△1,997	△1,078
その他	727	△24,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△249,726	△327,168
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△239	△56
配当金の支払額	△173,656	△173,764
その他	△1,991	△3,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△175,888	△177,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,112	2,319
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△565,244	△1,580,764
現金及び現金同等物の期首残高	5,659,776	4,074,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,094,532	2,493,254

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。